

平成30年 第1回占冠村農業委員会総会議事録

開催日時 平成30年2月27日(火) 開会 午後2時00分
閉会 午後2時25分

開催場所 占冠村総合センター 2階 相談室

出席委員 会長 安田 堅吾 1番 鈴木 雅士 2番 熊崎 一弘
4番 江頭 謙一郎 5番 堀井 京子 6番 水野 利行

欠席委員 3番 山本 敬介

事務局 事務局長 小林 昌弘 係長 杉岡 裕二 担当 岩谷 健悟

議事日程 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期の決定について
日程第3 行政報告について
日程第4 議案第1号 農用地利用集積計画の決定について

平成30年 第1回占冠村農業委員会総会議事録

- 事務局 農業委員会総会が始まる前に、先日の2月21日開催の富良野沿線農業委員会連絡協議会にお忙しいところご出席頂きまして大変有難うございました。それでは只今より、平成30年第1回占冠村農業委員会総会を開催いたします。
- 本日の欠席者ですけれど山本委員は病気療養中と言う事で欠席となっております。
- 本日の議事日程について、説明させていただきます。
- 本日の議事日程について、議案書のとおり4日程であります。本日の議案事項は、1件であります。日程については以上でございます。
- それでは議事進行については、占冠村農業委員会会議規則第4条の規定により、安田会長に議事を進めて頂きます。
- 議長 ただ今の出席委員は6名であります。定足数に達しておりますので、これより平成30年第1回占冠村農業委員会総会を開催いたします。
- 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は会議規則第13条の規定により議長において、4番 江頭 謙一郎君、5番 堀井 京子君を指名いたします。
- 日程第2 会期の決定についてお諮りいたします。本日の総会の会期は本日1日間としたいが、これにご異議ございませんか。
- 委員 (異議なし)
- 議長 異議なしと認めます。よって本総会の会期は本日1日間と決定いたしました。
- 日程第3 行政報告について事務局よりいたさせます。
- 事務局 (読み上げて報告)
- 議長 ただ今の報告について、質疑等はありませんか。
- 委員 (なし)
- 議長 なければ質疑なしとし、次の議事に移ります。
- 日程第4 議案第1号農用地利用集積計画の決定について、を議案とします。事務局より説明いたさせます。
- 事務局 議案第1号農用地利用集積計画の決定について
受付番号1 (読み上げて提案)
- 議長 これより審議に入ります。質疑ございませんか。
- 事務局 これは継続ですか。
- 事務局 そうです。

委員 (なし)

議長 では、挙手による採決を行います。本件に賛成の方は挙手をお願いします。

委員 (賛成多数)

議長 本件は原案のとおり決定されました。

議長 次を受付番号2番について提案願います。

事務局 (読み上げて提案)

議長 これより審議に入ります。質疑ございませんか。

事務局 この残りの分というのは、自分で使っているのか。

事務局 賃貸はされていないが、一部は自分で使っている。

事務局 もし、賃貸が出来れば良いと思うが。

事務局 次回に向けて、協議を行ないたい。

事務局 これも継続案件ですか。

事務局 継続案件です。

議長 他にございませんか。

委員 (なし)

議長 では、挙手による採決を行います。本件に賛成の方は挙手をお願いします。

委員 (賛成多数)

議長 本件は原案のとおり決定されました。

議長 受付番号3番について提案願います。

事務局 (読み上げて提案)

議長 これより審議に入ります。質疑ございませんか。

事務局 これも継続案件ですか。

事務局 そうです。

議長 ■さんはもう牛は居ないんですか。

事務局 だいぶ前から居ない。

議長 ■さんは体が丈夫でないから。

事務局 他にございませんか。

委員 (なし)

議長 では、挙手による採決を行います。本件に賛成の方は挙手をお願いします。

委員 (賛成多数)

議長 本件は原案のとおり決定されました。

事務局 次に、受付番号4番について提案願います。

事務局 (読み上げて提案)

議長 これより審議に入ります。質疑ございませんか。

何でここだけなの。
事務局 隣接する部分は、別の契約となっており期日が違うので、この部分だけの契約となっている。
議長 他にございませんか。
委員 (なし)
議長 では、挙手による採決を行います。本件に賛成の方は挙手をお願いします。
委員 (賛成多数)
議長 本件は原案のとおり決定されました。

議長 本総会に付議された案件の審議はすべて終了いたしました。
これにて、平成30年第1回占冠村農業委員会総会を終了いたします。
ご苦勞様でした。

上記は会議の顛末を記載して相違ない証として署名する。

平成 年 月 日

議長

4 番

5 番